

ぜひ、読者のみなさんのご参加を！

公約実現へ スタートのつどい

議員団の決意表明と支える後援会の懇親会

22日(日) 午後 1時30分～4時

場所：嘉祥寺集会所

あま～い“吉見早生”たまねぎのスライスとお飲み物をご用意

つどい参加費 300円

「小川ゆうじの読者だより」

小川吉開 検索

田尻町支部党活動募金 1口200円のお願

なんでも相談は 月・水・金の 午前10時～正午 465-9939

6月の弁護士相談は、10日(金) 夕方6時～8時 事前予約が必要です

シルバー人材センターは今年度、役場からの受注回復 町職員による「草刈りチーム」廃止により

平成19年に前町政が発足させた町職員による「草刈りチーム」(正式名は施設管理チーム)は、昨年度末で廃止されました。共産党議員団は、町民のみなさんの批判が相次ぐなかで「施設管理チームを廃止し、シルバー人材センター(以下、センター)に仕事をもどすべき」だと主張してきました。

今年度のセンターの役場からの受注予算額は、34

0万円をほぼ回復しました。しかし、役場がシルバーの仕事を「取り上げた」こともあり、センターの登録会員数は、18年度84人から今年度現在62人と73%に激減しており、センターの受注力がおちています。役場からセンターへ発注は、過去最高で5600万円あったこともあるので受注力回復がセンターの課題です。

植栽管理の町全体の現状は、大半を業者委託 業者委託の「草刈り」は年3回の予定

先日、ハワイアンビレッジに在住の方から「りんくうタウン緑地帯の草刈りをしてほしい」(ハワイアンビレッジと警察学校予定地の間の緑地帯)との要望をいただき、担当課に申し入れたところ、「入札で業者が決まったらなので待つてほしい」との回答でした。指名競争入札は、今月30日に7業者によって行われます。委託内容は、年3回の草刈りと維持管理です。入札

高齢になって「生きがい就労」よりも

「生きるための就労」が切実になっている現実

センターの運営は、平成19年度から役場の発注が激減した一方で、除草や剪定など町民各家庭からの受注が口コミで増えたことで支えられました。元気で働きたい高齢者はたくさんおりセンターの役割はますます重要です。また、60歳で定年退職後、年金満額

受給できるまでの間の「働き口を紹介して」と多くの相談を受けます。国民年金など少ない年金額。「生きがい就労」よりも、高齢になっても「生きるための就労」が切実になっているのも現実です。

町民(民間)からの受注の増加

H18年度 172件 → H22年度 272件 (約1.6倍)

会員への配分金平均月額

H23年4月分 14,770円 (夏期は3万円近く)

シルバー人材センターの会員登録は

- 対象者は、60歳以上
- 年度会費 1,000円
- 申込書に添付する写真が2枚必要です

田尻町社会福祉協議会まで

ふれ愛センター3階 TEL 466-5015

ぜひ、興味のある方、お申し込み下さい。

熊取町にある

京都大学原子炉実験所見学会のご案内

主催：日本共産党田尻町後援会

見学日時：時間 6月12日(日)午前10時～12時

(現地集合：現地解散)

募集人員 20名(無料) 定員になり次第締め切ります

集合時間：9時45分(時間厳守)

集合場所：原子炉実験所ゲート前駐車場